

No. 61-10

鋼橋技術研究会

防錆設計技術研究部会

昭和61年度報告書

昭和62年3月

## 1. まえがき

昭和61年度は実橋における錆発生の実例から防錆設計の方向を検討したが、施主により塗装仕様の違いがあるため、まず建設省公団等の現行の防錆に関する規準類を日本道路協会の「塗装便覧」との比較で検討を行った。さらに耐候性鋼を使った橋梁の設計仕様について、現在使われている二示方書に付いて比較検討を行った。